

入梅雨も間近となり、蒸し暑さを感じる季節となりました。

当院研修医も5月から当直が始まり、いよいよdoctorらしい生活になってきました。とは言え、働き方改革のおかげ？で比較的工作後や週末は時間があるようで、横浜スタジアムに野球を見に行ったり、飲みに行ったりしているようです。同期の仲が良いのととても大事ですね！

当院研修医の当直は1年目と2年目がコンビを組んで助け合いながら業務にあたります。準夜勤（17：15～24：00）、夜勤当直（17：15～翌8：30）が各2回前後。夜勤明けの翌日は休みになります。その他、救急科ローテーション時は科当直が数回あります。いずれも各科当直医の指導の元、診療、治療にあたってもらいます。

物足りなく感じる猛者もいるかもしれませんが、研修医の体と心を守るために無理はさせません。が、これから数十年続く医師生活の礎となる大事な業務ですので、少ない回数の中で充実した研修が行えるよう、指導医側も襟を正して指導しています。当院は面倒見のいい指導医が多いと思いますし、2年生は1年生の面倒を本当によく見ます。この伝統は守って行って欲しいですね。『外科医は夜育つ』との言葉もあります。当直帯で患者さんから学ばせて頂くことは多いです。眠気に負けず一緒に頑張っていきましょう～



当院の救急処置室。とても立派です！